事務事業及び予算の執行実績

（令和７年度分、「一部令和６年度分を含む」）

静岡県立浜松視覚特別支援学校

目　次

事務事業の概要 …… 1
事務執行の根拠法令調 …… 17
学校施設の概要 …… 18
在籍生徒調 …… 20
入学志願者及び入学者数調 …… 22
卒業生の動向調 …… 23
生徒の状況 …… 24
歳入予算執行状況調 …… 26
現金出納調 …… 30
預金調 …… 31
郵券等受払調 …… 32
歳入歳出外現金調 …… 33
歳出予算執行状況調 …… 34
委託料等歳出予算執行状況節別集計表 …… 41
委託料に関する調 …… 42
負担金支出調 …… 46
建築工事調 …… 48
繰越工事調 …… 52
公有財産調 …… 54
借地借家等調 …… 55
事務機器等の債務負担行為又は長期継続契約に係る調 … 56
行政財産貸付・使用許可調 …… 57
普通財産・借受財産貸付調 …… 58
職員公舎管理状況調 …… 59
備品・図書調 …… 60
主要備品調 …… 63

事務事業の概要

1　概　　況

（1）学校の沿革

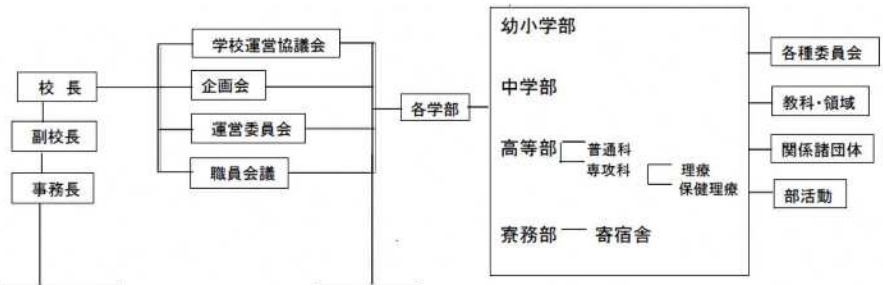
大正10年11月３日　浜松市鴨江町に私立浜松盲学校を創設する
12年４月１日　浜松聾唖学校を併設する
13年４月１日　設立認可を受ける
15年４月１日　静岡県立代用校となる
昭和20年６月18日　戦災により校舎が全焼する
20年７月５日　財団法人を申請し認可される
21年５月２日　浜松市追分町国立浜松病院分院を借用し、授業を開始する
23年４月１日　県立に移管し、静岡県立浜松盲学校となる
23年10月30日　校舎の改築工事が完成する
26年９月１日　併設の県立浜松聾学校が新校舎へ移転する
28年１月31日　高等部理療科及び別科が認定される
34年３月28日　専攻科の設置が認定される
37年12月１日　創立40周年式典を挙行する
39年８月11日　現在地に校舎を竣工する
39年８月19日　新校舎への移転が完了する
39年10月10日　寄宿舎を竣工する
40年８月13日　体育館・講堂を竣工する
40年11月５日　校舎及び体育館の落成式を挙行する
46年３月24日　二部専攻科の設置が認定される
47年11月５日　創立50周年記念式典を挙行する
48年４月１日　県内の盲学校高等部が本校に統合する
普通科、家政科、音楽科、保健理療科、専攻科理療科並びに幼稚部を新設する
48年９月25日　新寄宿舎を竣工する
49年２月18日　プールを竣工する
49年３月22日　運動場を拡張する
49年３月31日　高等部別科あん摩科が学制改革に伴い自動的に廃止される
51年３月16日　新校舎（４階建）の一部を竣工する
51年３月27日　プールの更衣室等を竣工する
52年４月１日　静岡県立盲学校学則の一部改正により高等部別科を置く
54年３月15日　新校舎（４階建）を増築する
55年３月６日　新体育館を竣工する
57年11月13日　創立60周年を記念式典を挙行する

59年３月26日　小プール（６×３．５）を竣工する
61年10月15日　管理棟の耐震補強等の工事が完了する
平成元年12月６日　文部省から「学校週５日制」の研究協力校に指定される
２年４月１日　静岡県立盲学校学則の一部改正により高等部別科及び家政科、音楽科が廃止される
２年４月１日　学校週５日制研究１期１年次の取り組みとして、月１回の土曜日を休業日とする
３年４月１日　学校週５日制研究１期２年次の取り組みとして、第２・４土曜日を休業日とする
４年５月19日　学校週５日制研究２期１年次の取組として、第２・４土曜日を休業日とする
４年11月22日　創立70周年記念式典を挙行する
５年３月30日　点字情報ネットワークシステムを導入する
５年４月１日　学校週５日制研究２期２年次の取組として、第２・４土曜日を休業日とする
６年９月20日　教室棟前庭通路（砂場）を整備する
７年３月24日　厨房空調機を設置する
７年９月27日　防球ネットを設置する
９年３月５日　受水槽を設置する
９年４月１日　静岡県立盲学校学則の一部改正により高等部保健理療科は分室のみとし、本校に専攻科保健理療科を設置する
９年12月１日　寄宿舎の耐震補強工事が完了する
10年８月31日　新館の耐震補強工事が完了する
11年８月4・5日　第74回全日本盲学校教育研究会を主管する
11年９月10日　義務教育棟を解体撤去する
12年４月１日　文部省から新教育課程推進実践研究校に指定される
12年８月11日　普通教室棟（義務教育棟）を竣工する
13年11月30日　文部省指定新教育課程推進実践研究校として発表する
14年４月１日　学校評議員制度を導入する
15年４月１日　県教育委員会から学校図書館活性化事業協力校に指定される
16年２月27日　体育館の改修工事が完了する
16年４月１日　学校図書館活性化事業協力校として２年目の研究を行う
16年４月23日　文部科学大臣から読書活動優秀実践校として表彰される
16年12月10日　講堂の耐震補強工事が完了する
18年４月１日　県教育委員会から教職員評価制度研究協力校に指定される
19年４月１日　学校教育法の一部改正により特別支援教育が始まる
20年４月１日　静岡県立学校設置条例及び静岡県立特別支援学校学則の一部改正により、校名を静岡県立浜松視覚特別支援学校とする

県教育委員会から学校防災推進協力校に指定される
20年８月21・22日　第23回全国盲学校野球（グランドソフトボール）浜松大会を主管する
21年４月１日　県教委指定の学校防災推進協力校として２年目の研究を行う
21年８月19-21日　第24回全国盲学校野球（グランドソフトボール）岩手大会で優勝する
21年12月11日　県教委指定の学校防災推進協力校事業報告を行う
22年４月１日　県教育委員会から電子黒板の授業活用研究モデル校に選定される
25年３月15日　災害用仮設トイレを設置する
27年２月13日　太陽光発電装置を設置する
27年10月１日　第84回全国盲学校弁論大会を主管する
27年８月21日　全国盲学校野球大会(岡崎市)で、東海選抜チームとして優勝する
28年８月25日　全国盲学校野球大会(石狩市)で東海選抜チームとして２連覇達成
28年11月22日　全国盲学校野球大会２連覇に対して県教育委員会より表彰を受ける
29年10月６日　第86回全国盲学校弁論大会全国大会で専攻科２年生が最優秀賞を受賞する
29年11月25日　科学へジャンプin浜松2017を主管する
30年２月３・４日　第19回全国視覚障害早期教育研究会浜松大会を主管する
令和元年５月31日　普通教室22室に空調機を設置する
２年４月１日　県教委指定の交流籍を活用した研究推進協力校として指定を受ける
２年６月３日　第20回はごろも教育助成賞助成（複数年）を受け、研究を開始する
２年８月28日　特別教室15室に空調機を設置する
３年10月29日　創立百周年記念式典を挙行する
５年８月23・24日　全国盲学校フロアバレーボールしずおか大会を主管する
６年～７年　県指定研究「地域と共に進める防災体制の構築に関する研究」を行う
７年８月20・21日　全国盲学校フロアバレー大会に出場する
７年12月６日　東海地区盲学校第32回ゴールボール大会女子の部で優勝する

（２）組織図

校務分掌表



庶務	総務	【楽しく学び思考力を高める授業づくり】（豊かな）
管財		
会計		【安全で安心な学校生活】（健やかな）
用務		【成長を支える支援体制】（たくましく）

1　教務課

個別の指導計画、個別の教育支援計画、会議の運営、各種行事（儀式、参観会）教科書/ＰＤＦ版拡大図書、校内支援、出席簿・教育統計、評価、ホームページの作成・更新、COCOO対応、掲示板用週予定作成、デジタルプラットフォーム

2　図書情報課

サーバー・情報危機管理、情報セキュリティ、掲示物管理、ホームページ管理・研修、学習eポータル・アプリ管理、図書室(運営・環境整備)、年度初め庶務(異動・新任対応)、生徒図書委員会

3 研修課

校内研修/校外研修、潮路編集、県外研修文書管理・報告レポート、講演会、授業公開計画、研修関係図書管理・書籍購入、外部講師訪問担当

4　自立活動課

自立活動計画、点字競技会、新任者研修、自立活動研修会、視機能検査、歩行訓練、補助具の展示会、ホームページの作成・更新、デジタル図書作成支援、自立活動関係用品管理

5 生徒指導課

生徒指導、生徒保健生活委員会、生徒会、自治会、部活動、防災対策（訓練、マニュアル作成）、人権教育推進（計画・研修）、交通安全、スクールバス、防犯対策（訓練、研修）、ネットワーク事業、生徒名簿（台帳、身分証）作成・管理、ホームページの作成・更新、駐車場対応・整備

6　保健課

管理分担、清掃分担場所一覧作成・表示、生徒相談（心の相談）、給食指導　寄宿舎食指導、環境教育・環境整備・職員作業、学校保健委員会、生徒保健生活委員会
ホームページの作成・更新、献立作成（点字用含む）

7　進路指導課

学部進路、関係諸機関との連携・職場開拓、個別の移行支援計画、キャリア教育、卒業生のアフターケア、生涯学習、産業現場等における実習、ホームページの作成・更新

8　教育支援相談課

教育相談、理解啓発・支援活動（校内）（校外）
関係機関との連携、補助具と資料の展示・管理
ホームページの作成・更新
声のたより・広報
　＊理解啓発・支援活動は全教員で対応する。

2　目指す学校像

目指す学校像「信頼され、ウェルビーイングを実現する学校」

○　自ら学び「社会に生きる確かな力」を身につける学校
○　保護者や地域から信頼され共生社会の実現に向けてその使命を果たす学校
○　教職員が夢を持って学校経営に参画しウェルビーイングを実現する学校

(1) 教育目標　「　未来に向かって、よりよく生きるために　」
　　豊かな心と健やかな体、たくましく生きる力を育てる。

(2) 目標具現化の柱

【楽しく学び思考力を高める授業づくり】豊かな
ア　視覚障害教育の充実と基礎学力・課題解決力を身に着ける授業実践
イ　効果的な学びのための ICT 機器・情報等活用力を育てる授業づくり

【安全で安心な学校生活】健やかな
ウ　健康・栄養に関する知識と理解を深め体力向上につながる活動の充実
エ　防災学習の充実及び防災体制の見直し
オ　仲間と協働し達成感を共有する経験及び自己肯定感を高める活動の充実

【成長を支える支援体制】たくましく
カ　視覚障害教育の専門機関としての役割の充実とセンター的機能の発揮
キ　キャリア発達に必要な力を培う学習の推進
ク　交流及び共同学習や地域の資源を活用した活動の充実
ケ　保護者、地域、関係機関に対する教育活動の発信
コ　業務の効率化を進め、教職員が協働的に業務を遂行できる職場づくり

3　監査対象期間の年度別学校経営の取組等

(1) 令和７年度の取組目標への評価及び成果と課題

	取組目標	評価	成果と課題
楽しく学び思考力を高める授業づくり	**ア　視覚障害教育の充実と基礎学力・課題解決力を身に着ける授業実践**	A	・触察や観察の機会を設定した。感じたことを言葉で表現したり、数や大きさを確かめたりする学習を通し幼児児童は知識や経験を広げることができた。 ・生徒の実態（学力や特性)、学習の定着を図るための授業内容や進め方を考え、授業づくりができた。 〇学部研修や一人１授業公開を通して、教員一人一人の授業づくりへの意識が高まった。
		A	・訓練士の指導助言を受けて、指導を振り返り、手立てを講じたり、教材を工夫したりするなどして、授業につなげることができた教員が多くいた。 ・事前に担任より、評価していただきたいことについて訓練士と情報交換をして、当日の評価に臨めるようになるとよりよい。(自立)
	イ　効果的な学びのための ICT 機器・情報等活用力を育てる授業づくり	A	・生徒それぞれの見え方や学び方に合わせて、機器や補助具の使用を促し、使用方法や学び方を伝えることができた。
	ウ　キャリア発達に必要な力を培う学習の充実	A	・毎月のキャリアパスポート自己評価時に、自身の強みや課題について振り返っている。また、自己評価に留まらず、他者評価も取り入れて、それぞれの強みや課題について見つめ直してはいる。

	取組目標	評価	成果と課題
安全で安心な学校生活	エ　健康・栄養に関する知識と理解を深め体力向上につながる活動の充実	A	・自身の心身の健康を把握しやすいように、生活年齢や実態に応じた指導や支援を行ったことで、幼児児童生徒は困ったときや不安なときに、教師や家族、友人など身近な人に相談したり、自身の心身の健康を振り返ることができている。
		B	・給食時のちょこっと食育、栄養教諭による食育の授業等で知識を身につけたり理解を深めたりすることができている。
		A	・幼稚部では、運動遊びの時間を設け、安心して安全に体を動かすようにしたことで、幼児は様々な体の動きを経験することができた。小学部では、体育の時間以外にも、昼休みに乗り物遊び や運動場遊びに誘うことで、児童は、安心できる環境の中でのびのびと体を動かして楽しむことができた。
	オ　防災学習の充実及び防災体制の見直し	A	・訓練では、放送に応じて適切な一次・二次避難、三次避難ができた。 また、人形を使用しての心臓マッサージ、ＡＥＤの体験を行うことができた。（専） ・９月や 12 月の 防災体験会では、保護者や地域にも呼び掛け一緒に防災を考えることができた。
	カ　仲間と協働し達成感を共有する経験及び自己肯定感を高める活動の充実	A	・授業(道徳や共同学習)や学校行事、委員会活動などを通して、幼児児童生徒は、自他を尊重し合いながら、学校生活を送ることができていた。 ・自分の強みや協働学習(学び合いや支え合い)の良さに気づくことが難しい生徒もいた。必要に応じて個別指導を行った。
成長を支える支援体制	**キ　視覚障害教育センターとしての相談支援体制の充実**	A	・放課後等デイサービスの職員や地域の小中学校職員等、対象に応じた内容で研修を実施した。アンケートでは、見え方や困り感を体験することができた。また、理解が深まり、支援に生かしていきたいという声が多かった。 ・定期的に来ている相談者は、100％よいと返答があった。不定期の相談者も困ったときには、相談したいと回答があった。
	ク　交流及び共同学習や地域資源を活用した活動の充実	A	・事前に相手校園と活動内 容やねらいについて打ち合わせを丁寧に行い、それをも とに幼児児童にも事前学習を行ったことで、幼児児童は それぞれにめあてをもって交流をすることができた。 ・事前学習で目的を伝えていたが、充分に理解できない生徒がいた。交流機会の精選や事前学習時間の確保など、生徒主体の活動となるよう支援していく。 ・一日総合（個別探究）については、 今後、それぞれの生活と関連付けながら まとめる学習に取り組んでいく。

	取組目標	評価	成果と課題
成長を支える支援体制	ケ　保護者、地域、関係機関に対する教育活動の発信	B	・学級ごとに連絡帳やお便りを通じてまめに学習の様子を発信した。面談や懇談会の折には、教育活動の意図を説明した。保護者からは、学校でできたことを家でも取り組んだとの報告が多くあった。 ・ラジオ番組に生徒が出演し専攻科の PR を行った。また、特別支援学校ジョブフェアに参加し専攻科を PR した。それらもあり、専攻科に興味ある相談者が例年より多かった。
	コ　自身の強みを生かし日々の対話を大切にしながら協働できる職場づくり	A	・日々の指導についてや学部内の役割などで、相談や 情報共有をしながら業務が 進められていた。(小) ・担任、副担任の連携を密にして、学級経営や生徒支援ができた。 ・あおいタイム（グループでの月一度の浜視についての話し合い）では、自分の頑張り紹介、浜視のいいところ、重大ニュース、今後の浜視のめざす姿などを学部、科、寄宿舎の中で話し合い、お互いを認め合う雰囲気の醸成が図れた。 ・「ほめトーク」の積み重ね により、「ほめ合う」「意見を出し合う」「支え合う」ことが日常化してきた。 ・視覚生と聴覚生が、お互いを思いどちらも楽しめる行事を行おうとする等、お互いを認め合う姿が見られた。また、視覚生が聴覚生に手話で会話したり、聴覚生と一緒にスポーツを楽しんだりする等、魅力ある寄宿舎づくりができてきた。

(2) 令和８年度の取組目標・達成方法・成果目標

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当
楽しく学び思考力を高める授業づくり	**ア　視覚障害教育の充実と基礎学力・課題解決力を身に着ける授業実践**	・触察や概念形成、言語活動を重視した授業づくり ・専門家からの学びを共有し授業及び指導に生かす取組	・個々の見え方に応じた支援により、基礎学力をつける授業づくりをする。 ・視能訓練士や歩行訓練士の指導助言を受け手立てを講じたり教材づくりに生かしたりする。	各学部 研修課 自立活動課
		・幼児児童生徒理解に基づいた教育課程の編成 ・個別の指導計画作成アシスト AI の活用とチームでの話し合い	・児童生徒の教育的ニーズに応じた教育課程を編成し、適切かつ効果的に実施する。 ・個のニーズにより即した指導計画の作成により、学習の成果を的確に捉え、評価し改善につなげている。	各学部 教務課
		・視覚特別支援学校の授業づくりの専門性の向上のためのグループ研修および一人一授業公開 ・他校の研修会や学習会に参加する機会の設定	・視覚障害教育の専門性が高まり、日頃の授業実践および生活支援に活かしている。	各学部 学科 研修課

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当
	イ　効果的な学びのための ICT 機器・情報等活用力を育てる授業づくり	・ICT 機器やアプリ等の研修会、ミニ学習環境の整備 ・音声図書や点字図書、電子書籍等を活用した新しい読書活動の推進	・幼児児童生徒の一人ひとりの実態に応じて ICT 機器の活用をしている。 ・複数の読書媒体や図書活動に触れることで本に親しむことが増えた。(幼児児童生徒)	図書情報課
安全で安心な学校生活	ウ　健康・栄養に関する知識と理解を深め体力向上につながる活動の充実	・自身の健康や生活習慣を見直す保健指導 ・「心の健康」への関心を高める工夫（月１回の「ひまわりタイム」） ・ヒヤリハットの迅速な共有	・幼児児童生徒の心身の健康を把握し、実態に応じた指導をする。 ・困ったときや不安なときに教師や家族、身近な人に相談できる。(幼児児童生徒) ・未然防止の観点から学習環境を整え手立てを講じている。	保健課 寄宿舎 各学部
		・発達段階に応じた触察体験と食育授業の充実 ・食に関する積極的な情報発信（ちょこっと食育充実等）	・食について理解を深め、食材の栄養や食事に対しての関心が高まる。(幼児児童生徒)	保健課 寄宿舎
		・視覚障害者スポーツを含めた体力向上につながる実践	・自分の体力に合った運動を知り、仲間と共に楽しみながら体づくりをする。	各学部
	エ　防災学習の充実及び防災体制の見直し	・様々な災害に対応した防災学習や避難訓練の実施と防災体制の見直し ・地域や保護者を巻き込んだ災害への備えの確認と準備	・避難時や緊急時の対応を理解し、行動できる。(教職員・幼児児童生徒・保護者) ・視覚障害者の避難における課題を地域や保護者と共有している。	各学部 生徒指導課 寄宿舎
	オ　仲間と協働し達成感を共有する経験及び自己肯定感を高める活動の充実	・主体性と互いを認め合う力を育成する学級活動、部活動、生徒会・委員会・自治会・舎生会活動等の充実	・人権意識が高まり、相手の人権を尊重したかかわりができる。 ・自分の得意なことや仲間のよいところに気付くことができる。(幼児児童生徒)	各学部 生徒指導課 寄宿舎
成長を支える支援体制	**カ　視覚障害教育の専門機関としての役割の充実とセンター的機能の発揮**	・専門機関としての役割の整理と啓蒙活動の継続 ・教育相談、視覚障害支援研修会、福祉体験学習、講演等外部要請への積極的な対応	・外部専門家や教育機関と連携を取り、相談者に必要な情報や支援を提供する。 ・対象者に応じた内容で、視覚障害やその支援方法について理解推進活動をする。	教育支援 相談課
	キ　キャリア発達に必要な力を培う学習の推進	・自己の良さや将来を考えるためのキャリアパスポート等の活用 ・卒業生や企業、施設と連携した進路学習、職員研修の実施	・自分の強みや好きなことが分かり、次の学部や将来につながる自分の考えを伝えることができる。(幼児児童生徒) ・進路先の情報やサービス等について理解し、幼児児童生徒の発達段階に合った支援を行っている。	進路指導課 各学部 寄宿舎

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当
成長を支える支援体制	ク　交流及び共同学習や地域資源を活用した活動の充実	・学校間交流や「交流籍」を活用した交流及び共同学習の充実 ・地域の施設や人材を活用した学習活動の推進	・交流及び共同学習における個々の目標を明確にして取り組む。 ・地域貢献や地域資源を活用した学習に主体的に取り組んでいる。(幼児児童生徒)	各学部
	ケ　保護者、地域、関係機関に対する教育活動の発信	・広報活動を目的としたイベント（六葵祭）や教育活動の実施 ・YouTube やホームページ、インスタグラムでの魅力発信	・広報活動をとおして視覚障害教育の理解と推進を図る。 ・ホームページ等で本校の教育活動の様子が理解できる。(保護者及び外部の意見)	各学部 教育支援相談課
	コ　業務の見える化と効率化を進め、教職員が協働的に業務を遂行できる職場づくり	・校務分掌、委員会等の業務の見直しと重複や属人化の解消 ・業務改善のアイデア募集（あおいタイムの活用） ・個別の指導計画作成アシスト AI の運用	・各担当部署で一つ以上改善できた。 ・働きやすい環境で自分の意見や考えを安心して発言できた。 ・生成 AI の活用により業務に関する話し合いや授業準備の時間が昨年度より増えた。 ・定時退勤日に 17 時 30 分に退庁できた教職員 90%以上	各学部 各分掌 事務部 寄宿舎

＊「あおいタイム」とは、「**あ**りがとう、**お**しゃべりをして、**い**い気分」になる時間

4　監査対象期間における特色ある取組

年度	取組概要	成果及び課題
令和７年度	○専門家からの学びを共有し授業及び指導に生かす取組を実施する。	○視能訓練士の視機能評価及び行動監察を全児童生徒を対象に実施することでフィードバックをし、課題の共通理解に生かすことができた。
	○ICT 機器やアプリ等の研修会、ミニ学習会等の実施や読書活動の充実と音声図書や点字図書を含む本や図書室の利活用の推進をする。	○ICT 機器等を利用した音声図書宇あ図書室の本の活用により、本に親しむ機会が昨年度より増えた。
	○地域や保護者を巻き込んだ災害への備えの確認と準備をする。	○実際的で体験的な避難訓練と防災研修を実施し、防災意識を高めることができた。
	○「キャリア教育発達段階表」や「キャリアパスポート」の育てたい力を押さえた進路に関する学習を実施する。	○毎月のキャリアパスポートの自己評価の中では、自分の良さや強み、持ち味について見つめ直すだけでなく、「認め合いタイム」を設定し、仲間の良さや頑張りについても目を向けるように促すことができた。
	○保護者、園や学校、病院等と連携した教育相談の充実や視覚障害支援研修会、	○放課後等デイサービスの職員や地域の小中学校の職員等を対象に応じたな内容

	福祉体験学習、講演等外部要請への積極的な対応をする。	で研修を実施した。アンケートからも理解が深まったとの評価が多かった。
	○ホームページ、YouTube 等の情報発信や学校公開、各種たより等を活用した広報活動により、教育活動の啓発を促進する。	○左記にプラスしてインスタグラムを立ち上げたり、ラジオ取材に応じたりするなど啓発に努めることができた。
	○風通しの良い環境づくり（月に１回の対話の時間「あおいタイム」を設定）をする。	○あおいタイムでは、自分の頑張り紹介、浜松視覚の良いところなどを学部、科、寄宿舎の中で話し合い、お互いを認め合う雰囲気の醸成が図れた。
	○多様な障害や特性等についての学び合いをする。	○視覚指導員、聴覚指導員ともに互いの障害種について学び合ったり、お互いが相談したりしながら協働して業務を行うことで舎生も手話を学んだり、自分の意見を伝えたりすることができた。
令和８年度	○専門家からの学びを共有し授業及び指導に生かす。	○視能訓練士、歩行訓練士などの専門家から指導助言を受け、手立てを講じたり教材づくりに生かしたりする。
	○情報機器研修会を実施し、アプリケーションや図書情報関連機器の活用を推進する。	○幼児児童生徒一人ひとりの実態に応じて ICT 機器を活用する。 ○音声図書や点字図書、電子書籍等を活用した新しい読書活動の環境づくりをする。
	○地域や保護者等と連携をした災害への備えや確認と準備を進める。	○視覚障害者の避難における課題を地域や保護者と共有し、より実態に即した危機管理体制を構築する。
	○「キャリア教育発達段階表」や「キャリアパスポート」の「育てたい力」を押さえ進路に関する学習を実施する。	○幼児児童生徒が自分の強みや好きなことを知り、将来に対する自身の考えを伝えることができる力を育成する。
	○保護者、園や学校、病院等と連携した教育相談の充実や視覚障害支援研修会、福祉体験学習、講演等外部要請への積極的な対応をする。	○教育相談の対象者に応じて必要な情報や支援を提供するとともに、広く地域社会に向けて視覚障害やその支援方法についての理解促進を図る。
	○インスタグラム、報道、ホームページ、YouTube 等で学校の魅力を伝える。	○インスタグラム、報道、ホームページ、YouTube 等の情報発信や学校公開、各種たより等を活用した広報活動により、教育活動への理解啓発を促進する。
	○月に１回の対話の時間「あおいタイム」を設定し、風通しの良い環境づくりをする。	○「あおいタイム」での対話を通じて、教職員が気軽に意見を伝え合える雰囲気を醸成し、心身共に健康に業務にあたることができる職場づくりをする。
	○多様な障害や特性等についての学び合いをする。	○聴覚特別支援学校との連携により、魅力ある寄宿舎づくりをする。

5　教職員について

(1) 異動状況

（単位：人）

職名／区分	本務職員										任期付・会計年度任用職員						合計
	教育職員						行政職員			本務計	教諭（臨）	養護教諭（臨）	乳幼児発達支援指導員	非常勤講師	非常勤労務職員	臨時計	
	校長	副校長	教頭	教諭	寄宿舎指導員	小計	主査	主任	小計								
退職者	1			1		2	1		1	3	1	1	1	5	3	11	14
転出者		1		3		4			0	4						0	4
再任用（退職）						0			0	0						0	0
転入者	1		1	4	1	7			0	7						0	7
新任者						0			0	0	2	1		3	3	9	9
差引増減	0	△1	1	0	1	1	△1	0	△1	0	1	0	△1	△2	0	△2	△2

(2) 現員数

ア　職員の配置状況

（令和８年４月１日現在）（単位：人）

職名／区分	本務職員															臨時・任期付・会計年度任用職員								合計
	教育職員									行政職員					本務計	教諭（臨）	実習助手（臨）	養護教諭（臨）	寄宿舎指導員（任）	寄宿舎指導員（臨）	非常勤講師	非常勤労務職員	臨時計	
	校長	教頭	教諭	養護教諭	主任実習助手	栄養教諭	主任寄宿舎指導員	寄宿舎指導員	小計	事務長	主査	主任	主事	小計											
男	1	0	12	0	0	0	4	2	19	1	0	0	1	2	21	2	0	0	0	0	2	3	7	28
女	0	1	17	1	1	1	1	1	23	0	1	1	0	2	25	1	1	1	1	2	1	0	7	32
計	1	1	29	1	1	1	5	3	42	1	1	1	1	4	46	3	1	1	1	2	3	3	14	60

イ　職員の年齢　　（令和８年４月１日現在）

年　　齢	人　　員	摘　　要
20 歳未満	０人	
20 歳以上 30 歳未満	5	
30 歳以上 40 歳未満	7	
40 歳以上 50 歳未満	17	
50 歳以上 56 歳未満	9	
56 歳以上 61 歳未満	6	
61 歳以上	2	再任用職員１名
計	46	平均年齢 45.3 歳

(3) 健康管理について

ア　取組の状況

	前年度	今年度
取組と成果及び課題	【健康診断による疾病の早期発見・早期治療】 ・健康診断後の再検査等の事後措置を徹底するとともに健康管理医に健康診断結果を報告し指導助言を仰ぎ職員に伝え、疾病の早期発見・早期治療につなげた。 ・その一方で要再検査・要精密検査等の対象者の中には促さないと受診しない職員もいる。 【職場の健康づくり】 ・健康管理医に助言を受けた。 ・＜職場の健康づくり支援事業＞」を活用した講習会を実施した。＜「職員室の整理収納＞では「職員室を片付けるポイントが理解できた。」＜発行職のある暮らし＞では「発酵食品の良さについて児童生徒にも伝えていきたい」などの感想があった。 【職場環境整備】 ・健康管理医による校内巡視や職員安全衛生委員会による職場巡視チェック、衛生管理者による空気検査・照度検査などから問題点を話し合い、改善・整備を行った。 ・職員室については当番を決めて清掃を行っている。 【長時間労働者への指導】 ・勤務時間外に業務に従事した時間の合計が45時間を超えた職員はいなかった。	【健康診断による疾病の早期発見・早期治療】 ・健康診断後の再検査等の事後措置を徹底するとともに健康管理医に健康診断結果を報告し指導助言を仰ぐ。また必要に応じて個別面談を行う。 【職場の健康づくり】 ・健康管理医に助言を受けたり「職場の健康づくり支援事業」を活用した職員の健康増進活動を実施したしたりするなど、健康意識を高める。 【職場環境整備】 ・健康管理医による校内巡視や職員安全衛生委員会による職場巡視チェック、衛生管理者による空気検査・照度検査などから問題点を話し合うことにより、改善・整備に努める。 【長時間労働者への指導】 勤務時間外に業務に従事した時間の合計が 45 時間を超えた職員に対して、労働蓄積度自己診断チェックリストを用いて把握を行い、衛生管理者の保健指導や管理職の面談を行う。その後必要に応じて健康管理医による指導を実施する。

イ　健康管理状況

(ｱ) 令和７年度受診状況

区　　分	内　　容
受診状況	受診者数　48人 職員数　48人
受診率	100％
県平均受診率	100％

a　未受診の理由

(ｲ) 令和８年度在籍者の健康管理区分結果

健康管理区分			人数
A	休養のため必要な期間、勤務を休止させる。		0人
B１	勤務時間を短縮し、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張をさける。また、必要に応じ勤務場所、勤務内容の変更を行う。	要治療	1人
B２		要経過観察	0人
C１	勤務をほぼ平常に行ってよいが症状によっては、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張等勤務に制限を加える必要がある。	要治療	3人
C２		要経過観察	0人
D１	平常の勤務でよい。	要治療	12人
D２		要経過観察	7人
D３		医療不要	23人
区分者計			46人
未区分者数			0人
合　　計			46人

a　管理区分Ａ～Ｃ２該当者に対する措置状況

必要な医療を受けさせ、超過勤務、休日勤務及び宿日直勤務をさせないようにしている。

b　未区分の理由

(a) 産休・育休　　人
(b) 新規採用　　人
(c) 自己都合による未受診　　人
(d) その他
（　　）　　人

(4) 教職員の研修について

令和７年度		
研修の目的	研修内容	成果と課題
（学部学科） 授業改善 （寄宿舎） 寄宿舎生の防災意識の向上 研究指定事業	・校内研修テーマ「視覚障害教育における課題解決力を育成する授業づくり」を踏まえて、学部学科の課題に即した研修テーマを設定する。研修計画を作成して研修を推進する。 ・「研究指定事業計画・校内防災研修計画」に基づいた防災研修テーマで研修計画を作成し、研修を推進する。	・学部研修や一人１授業公開、外部講師を招いた講演会の実施等により、教員一人一人の授業改善を図ることができた。 ・視覚障害教育における授業づくりの専門性の維持・継承を今後も継続して行く必要がある。 ・「もしもに備えた、安全な寄宿舎生活づくり」というテーマで２年間の防災研修のまとめを行った。避難所体験や防災士の講話等の取り組みにより、寄宿舎生の防災意識と技能を高めることができた。
（全校） 校外研修の伝達・還流	・校外研修（研修関係の出張）での学びについては、校内で共有する。県外出張については、12 月に全校で、県内出張は、研修グループ毎に報告会（または書面報告）を行う。	・県外研修については、令和７年 12 月に全体報告会を行い、校内で情報を共有することができた。県内研修については、研修グループ毎に伝達することができた。 ・研修関係の出張件数は減少傾向にあるが、今後も校外研修の伝達の機会を確保していく。

令和８年度	
研修の目的	研　修　内　容
（学部学科） 授業改善 （寄宿舎） 生活指導改善 （全校） 校外研修の伝達・還流	・全体研修テーマを踏まえて各学部学科の研修テーマを設定し、研修計画を作成して研修を行う。 ・学部学科では、それぞれのテーマに沿って中心授業（細案作成）および一人１授業公開（略案作成）を実施する。 ・中心授業においては外部講師を招へいし、授業研究会を通して研修課題の解決に迫る。 ・必要に応じて、学部学科で自立活動課と連携した自立活動研修会を企画・実施する。 ・４月に生活指導における課題を洗い出し、研修テーマを設定する。研修計画を作成して研修を推進する。 ・必要に応じて、自立活動課と連携した自立活動研修会を企画・実施する。 ・研修関係の出張については、各研修グループでの報告を行う。県外出張については、全体研修会（報告会）を行い、情報の共有を図る。

6　防災対策について

南海トラフ地震や台風などの災害に備え、職員の意識を高め実践できるようマニュアルをもとに対策を講じている。

令和７年度実績

想 定	実施予定日	時間帯	訓練場所	内　容
地震	４月 10 日	下校後	寄宿舎	避難訓練
地震	４月 15 日	午前	学校	避難訓練
火災	５月 13 日	下校後	寄宿舎	避難訓練
地震	７月３日	午後	学校	避難訓練
台風・大雨	８月 29 日	午後	学校	避難訓練（幼小・中学部）
地震・火災	10 月 23 日	下校後	寄宿舎	避難訓練（予告なし）
火災	12 月 11 日	午後	学校	避難訓練（煙体験・消火訓練）

令和８年度計画

想 定	実施予定日	時間帯	訓練場所	内　容
地震	４月９日	下校後	寄宿舎	避難訓練
地震	４月 24 日	午前	学校	避難訓練
火災	５月 11 日	下校後	寄宿舎	避難訓練
地震	７月８日	午後	学校	避難訓練
災害時避難	９月４日	午後	学校	（簡易避難訓練）・非常食体験
地震・火災	10 月 19 日	下校後	寄宿舎	避難訓練
火災	12 月３日	午後	学校	避難訓練

7　学校開放について

学校の施設設備を有効に活用し、地域に開かれた学校となるため、学校行事に支障のない範囲で積極的に開放している。

令和６年度実績

	登　録 団体数	利　用 延人数 （人）	利　用 延日数 （日）	利用者 負担金 (電気料) (円)	種　　目
運動場	11	290	21	0	グランドソフトボール ソフトボール ブラインドサッカー
講　堂		43	1	0	フロアーバレーボール
体育館		224	14	3,613	ゴールボール フロアーバレーボール
合　計		557	36	3,613	

令和７年度実績　　（令和８年３月３１日現在）

	登　録 団体数	利　用 延人数 （人）	利　用 延日数 （日）	利用者 負担金 (電気料) (円)	種　　目
運動場	9	343	35	0	グランドソフトボール 視覚障害者の陸上
講　堂		0	0	0	
体育館		244	21	3,819	ゴールボール フロアーバレーボール ロービジョンフットサル
合　計		587	56	3,819	

事務執行の根拠法令調

項　　目	根　拠　法　令
1　学校教育に関すること	教育基本法（第１条、第２条） 学校教育法（第１条、第２条、第３条、第72条、第73条、第74条、第76条、第77条、第78条、第79条、第82条） 学校教育法施行規則 学校保健安全法（第５条） 学校給食法（第４条） 特別支援学校の幼稚部及び高等部における学校給食に関する法律（第１条、第２条、第３条） 静岡県立学校設置条例 静岡県立特別支援学校学則 静岡県就学支援委員会規則 特別支援学校幼稚部教育要領 特別支援学校小学部・中学部学習指導要領 特別支援学校高等部学習指導要領
2　学校の管理・運営に関すること	学校教育法（第137条） 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（第33条） 静岡県立学校管理規則 教育公務員特例法（第21条、第22条） 学校保健安全法（第15条、第27条） 静岡県立学校職員安全衛生管理規程 静岡県立学校の施設等の開放に関する要綱 学校図書館法（第３条、第４条） 静岡県教育委員会処務規程 静岡県手数料徴収条例 特別支援学校への就学奨励に関する法律（第１条、第２条、第３条） 特別支援学校への就学奨励に関する法律施行令 特別支援学校への就学奨励に関する法律施行規則 特別支援教育就学奨励費負担金等及び要保護児童生徒援助費補助金交付要綱 要保護児童生徒援助費補助金及び特別支援教育就学奨励費補助金交付要綱

学校施設の概要

1　面積及び所有区分　（令和８年２月28日現在）

区分		面積 ㎡	所有内訳 県有 ㎡	国有 ㎡	市町村有 ㎡	後援会有 ㎡	民有 ㎡	摘要
学校敷地		18,973.39	18,973.39					
内訳	校舎敷地	12,148.00	12,148.00					
内訳	運動場敷地	6,825.39	6,825.39					
校舎		建 1,686.09 延 5,120.95	1,686.09 5,120.95					
体育館		建 833.25 延 819.99	833.25 819.99					
その他の建物		建 480.66 延 479.24	480.66 479.24					
寄宿舎		建 962.00 延 2,283.20	962.00 2,283.20					
プール		２　基	２　基					(大)25m4ｺｰｽ (小)6m×3.5m
職員住宅		３　戸	３　戸					

2　配置・規模等

(1)校舎等の配置図



(2)学校施設の規模等（法面・演習林等を除く）

区　分	学校敷地面積	校舎延面積	運動場面積
当　校	18,973.39㎡	5,120.95㎡	6,825.39㎡
県平均	19,266.88㎡	6,361.36㎡	5,302.07㎡

在　籍　生　徒　調

（令和８年４月１日現在）

学年	学科別 / 区分	幼　稚　部 定員	男子	女子	計
５歳	入　学　者		1		1
	増　加				
	減　少				
	４才時当初		1		1
	増　加				
	減　少				
	５才時当初		1		1
	増　加				
	減　少				
	現　　在		1		1
幼　稚　部　計			1		1

学年	学科別 / 区分	小　学　部 定員	男子	女子	計
１年	入　学　者			1	1
	増　加				
	減　少				
	現　　在			1	1
2年	入　学　者		1	1	2
	増　加				
	減　少				
	２年次当初		1	1	2
	増　加				
	減　少				
	現　　在		1	1	2
3年	入　学　者		1		1
	増　加				
	減　少				
	２年時当初		1		1
	増　加				
	減　少				
	３年時当初		1		1
	増　加				
	減　少				
	現　　在		1		1
小　学　部　計			2	2	4

学年	学科別 / 区分	中学部 定員	男子	女子	計
1年	入学者		2	1	3
	増加				
	減少				
	現在		2	1	3
3年	入学者		2		2
	増加				
	減少				
	2年次当初		2		2
	増加				
	減少				
	3年次当初		2		2
	増加				
	減少				
	現在		2		2
中学部計			4	1	5

学年	学科別 / 区分	高等部本科普通科 定員	男子	女子	計
1年	入学者	8	3	1	4
	増加				
	減少				
	現在		3	1	4
3年	入学者	8	1	2	3
	増加				
	減少				
	2年時当初		1	2	3
	増加				
	減少			1	1
	3年時当初		1	1	2
	増加				
	減少				
	現在		1	1	2
高等部本科普通科計			4	2	6

学年	学科別 / 区分	高等部専攻科理療科 定員	男子	女子	計
1年	入学者	8	2		2
	増加				
	減少				
	現在		2		2
2年	入学者	8		1	1
	増加				
	減少				
	2年時当初			1	1
	増加				
	減少				
	現在			1	1
3年	入学者	8	2	3	5
	増加				
	減少				
	2年時当初		2	3	5
	増加				
	減少				
	3年時当初		2	3	5
	増加				
	減少				
	現在		2	3	5
高等部専攻科理療科計			4	4	8

学年	学科別 / 区分	高等部専攻科保健理療科 定員	男子	女子	計
1年	入学者	8		3	3
	増加				
	減少				
	現在			3	3
高等部専攻科保健理療科計				3	3

入学志願者及び入学者数調

区　分		令和4年度			令和5年度			令和6年度			令和7年度			令和8年度		
学科別		本普通科科	専理攻療科科	専保健攻理療科科	本普通科科	専理攻療科科	専保健攻理療科科	本普通科科	専理攻療科科	専保健攻理療科科	本普通科科	専理攻療科科	専保健攻理療科科	本普通科科	専理攻療科科	専保健攻理療科科
生徒定員 (A)		8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
募集者数	(B)	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
志願者数	男	0	1	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	3	3	0
	女	1	3	0	1	0	0	2	3	0	0	1	0	1	0	3
	計 (C)	1	4	0	1	0	1	3	5	0	0	1	0	4	3	3
受検者数	男	0	1	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	3	3	0
	女	1	3	0	1	0	0	2	3	0	0	1	0	1	0	3
	計 (D)	1	4	0	1	0	1	3	5	0	0	1	0	4	3	3
合格者数	男	0	1	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	3	3	0
	女	1	1	2	1	0	0	2	3	0	0	1	0	1	0	3
	計 (E)	1	2	2	1	0	1	3	5	0	0	1	0	4	3	3
志願倍率	(C)/(B)	0.13	0.50	0.00	0.13	0.00	0.13	0.38	0.63	0.00	0.00	0.13	0.00	0.50	0.38	0.38
受検倍率	(D)/(B)	0.13	0.50	0.00	0.13	0.00	0.13	0.38	0.63	0.00	0.00	0.13	0.00	0.50	0.38	0.38
入学者数	男	0	1	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	3	2	0
	女	1	1	1	1	0	0	2	3	0	0	1	0	1	0	3
	計 (F)	1	2	1	1	0	1	3	5	0	0	1	0	4	2	3
充足率	(F)/(A)	0.13	0.25	0.13	0.13	0.00	0.13	0.38	0.63	0.00	0.00	0.13	0.00	0.50	0.25	0.38

卒業生の動向調

区分		中学部	高等部		合計
			本科	専攻科	
高等学校（本科）	全日制				0
	定時制				0
	通信制				0
特別支援学校高等部		3			3
その他高等学校等					0
大学等	大学(学部)				
	短期大学(本科)				0
	大学・短大の通信教育学部等				0
	その他大学等				0
特別支援学校高等部専攻科					
専修学校(専門課程)					0
専修学校(一般課程)・各種学校					0
公共職業能力開発施設等					0
就職			1	1	2
上記以外※					0
不詳・死亡					0
計（卒業者総数）		3	1	1	5

（再掲）「上記以外※」のうち、社会福祉施設等入所、通所者

区分	中学部	高等部		合計
		本科	専攻科	
児童福祉施設				0
障害者支援施設				
（うち就労系支援事業利用者）	()	()	()	()
医療機関				0
計				

（注）１　本表は、特別支援学校において、監査実施年度の５月１日現在で調製する。
（教育委員会に提出する「学校基本調査」の内容を記載する。）
２　１の取扱いが困難な場合は、監査実施年度の４月１日現在で調製する。

生徒の状況

1　生徒の出身地域及び通学方法

(1) 出身地　（令和８年４月１日現在）（単位：人）

市町名	浜松市	静岡市	袋井市	掛川市	焼津市	富士宮	長泉町	合　計
生徒数	14	3	3	3	2	1	1	27
構成比%	51.9	11.1	11.1	11.1	7.4	3.7	3.7	100%

(2) 通学方法　（令和８年４月１日現在）（単位：人）

区　分	自家用車	スクールバス 公共交通機関	公共交通機関	スクールバス	自家用車 スクールバス	徒　歩	寄宿舎	合　計
生徒数	6	2	4	1	2	1	11	27
構成比%	22.2	7.4	14.8	3.7	7.4	3.7	40.7	100%

2　部（クラブ）の加入状況

中学部　（令和８年４月１日現在）（単位：人）

区　分		運動部	文化部	未加入者	計
部(ｸﾗﾌﾞ) 数		1	3		4
男子	１年	0	0	2	2
	２年	0	0	0	0
	３年	2	1	0	3
	計（A）	2	1	2	5
	構成比	40.0	20.0	40.0	100%
女子	１年	0	0	1	1
	２年	0	0	0	0
	３年	0	0	0	0
	計（B）	0	0	1	1
	構成比	0.0	0.0	100.0	100%
合計	（A+B）	2	1	3	6
	構成比	33.3	16.7	50.0	100%

*両方の部活に入っている生徒が一名いるため、在籍数より一名多く計上

高等部　（令和８年４月１日現在）（単位：人）

区　分		運動部	文化部	未加入者	計
部(ｸﾗﾌﾞ) 数		1	3		4
男子	１年	0	0	5	5
	２年	0	0	0	0
	３年	2	0	1	3
	計（A）	2	0	6	8
	構成比	25.0	0.0	75.0	100%
女子	１年	0	0	4	4
	２年	1	0	0	1
	３年	1	2	1	4
	計（B）	2	2	5	9
	構成比	22.2	22.2	55.6	100%
合計	（A+B）	4	2	11	17
	構成比	23.5	11.8	64.7	100%

3　障害別児童生徒数

（令和８年４月１日現在）（単位：人）

区　分		１年 (2歳)	２年 (3歳)	３年 (4歳)	４年 (5歳)	５年	６年	合　計	学級数
幼稚部	単一障害				1			1	1
	—							0	0
	—							0	0
	合計	0	0	0	1			1	1
小学部	単一障害	1	2	1				4	3
	重複障害							0	0
	肢体重複							0	0
	合計	1	2	1	0	0	0	4	3
中学部	単一障害			2				2	1
	重複障害	3						3	1
	肢体重複							0	0
	合計	3	0	2				5	2
高等部	単一障害	9	1	7				17	6
	重複障害							0	0
	肢体重複							0	0
	合計	9	1	7				17	6

4　起因疾患別児童生徒数

（令和８年４月１日現在）（単位：人）

区　分	網膜色素変性症	視神経委縮	硝子体網膜症	網膜剥離	黄斑部血形成	白内障	その他	計
幼稚部							1	1
小学部						1	3	4
中学部	2		1			1	1	5
高等部	8	2	1	2	2		2	17
計	10	2	2	2	2	2	7	27

歳　入　予　算

一般会計

区　　分	調　定　額 A	収　入　済　額	
		納　期　内 B	納　期　後 C
	円	円	円
款　08使用料及び手数料	24,300	24,300	0
項　01使用料	22,500	22,500	0
目　09教育使用料	22,500	22,500	0
08庁舎等使用料	22,500	22,500	0
項　02手数料	1,800	1,800	0
目　07教育手数料	1,800	1,800	0
02証明書発行手数料	1,800	1,800	0
款　10財産収入	311,834	311,834	0
項　01財産運用収入	311,834	311,834	0
目　01財産貸付収入	311,834	311,834	0
01職員住宅貸付料	308,834	308,834	0
02土地貸付料	3,000	3,000	0
款　14諸収入	1,634,364	1,634,364	0
項　07雑入	1,634,364	1,634,364	0
目　02雑入	1,634,364	1,634,364	0
87保険料負担金	981,304	981,304	0
保険料負担金	111,904	111,904	0
非常勤職員	862,080	862,080	0
臨時職員	7,320	7,320	0
90雑収	653,060	653,060	0
雑収	3,643	3,643	0
古新聞・雑誌	3,817	3,817	0
臨床実習に係る実習料金	645,600	645,600	0
計	1,970,498	1,970,498	0

執　行　状　況　調

（令和 6年度 ）
（令和 7年 4月30日現在）

不納欠損額 D	収入未済額			収入歩合 $\frac{B+C}{A-D-F}$	納期内収入率 $\frac{B}{A-D-F}$
	納期限経過 E	納期限未到来 F	計		
円	円	円	円	%	%
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0

歳　入　予　算

一般会計

区　　分	調　定　額 A	収　入　済　額	
		納　期　内 B	納　期　後 C
	円	円	円
款　08使用料及び手数料	24,600	24,600	0
項　01使用料	22,500	22,500	0
目　10教育使用料	22,500	22,500	0
08庁舎等使用料	22,500	22,500	0
項　02手数料	2,100	2,100	0
目　09教育手数料	2,100	2,100	0
02証明書発行手数料	2,100	2,100	0
款　10財産収入	210,900	210,900	0
項　01財産運用収入	210,900	210,900	0
目　01財産貸付収入	210,900	210,900	0
01職員住宅貸付料	207,900	207,900	0
02土地貸付料	3,000	3,000	0
款　14諸収入	991,839	991,839	0
項　07雑入	991,839	991,839	0
目　02雑入	991,839	991,839	0
90保険料負担金	612,384	612,384	0
保険料負担金	43,071	43,071	0
非常勤職員	569,313	569,313	0
93雑収	379,455	379,455	0
雑収	3,496	3,496	0
古新聞・雑誌	5,159	5,159	0
臨床実習に係る実習料金	370,800	370,800	0
計	1,227,339	1,227,339	0

執　行　状　況　調

（令和 7年度 ）
（令和 8年 2月28日現在）

不納欠損額 D	収入未済額			収入歩合 $\frac{B+C}{A-D-F}$	納期内収入率 $\frac{B}{A-D-F}$
	納期限経過 E	納期限未到来 F	計		
円	円	円	円	%	%
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0

現　金　出　納　調

浜松視覚特別支援学校

（令和 7年度）

（令和 8年 2月28日現在）

区　分	受　入　額			払　出　額	残　高	出納員領収書発行総額及び枚数	現金払込調書兼領収書総額及び枚数
	越　高	受　高	計				
教育手数料	円 0	円 2,100	円 2,100	円 2,100	円 0	円 2,100 4 枚	円 2,100 3 枚
雑入	0	370,800	370,800	370,800	0	370,800 618 枚	370,800 168 枚
計	0	372,900	372,900	372,900	0	372,900 622 枚	372,900 171 枚

ZIB0110

ZIRB0110

預　　金　　調

（令和８年２月28日現在）

金融機関名	預金種類	口座番号	口座名義人	残高 円	摘　　要
浜松磐田信用金庫 葵西支店	無利息型 普通預金	16920	静岡県立浜松視覚特別支援学校 資金前渡者 校長	0	給料・税金
浜松磐田信用金庫 葵西支店	〃	25857	自振口 静岡県立浜松視覚特別支援学校 資金前渡者 校長	0	電気料・電話料 上下水道料・郵便料 社会保険料
浜松磐田信用金庫 葵西支店	〃	457331	静岡県立浜松視覚特別支援学校 奨励費代理受領者	0	就学奨励費受領
残　高　合　計				0	

郵 券 等 受 払 調

（令和８年２月28日現在）
（単位：枚、円）

区分	種類	６ 年 度						７ 年 度								摘 要
		繰 越		受 入		払 出		繰 越		受 入		払 出		差引現在高		
		枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	
郵券	1 円券	5	5	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	公務連絡用
	5 円券	32	160	0	0	20	100	12	60	0	0	12	60	0	0	
	10 円券	100	1,000	0	0	100	1,000	0	0	70	700	70	700	0	0	
	16 円券	0	0	0	0	0	0	0	0	59	944	52	832	7	112	
	84 円券	67	5,628	0	0	8	672	59	4,956	0	0	52	4,368	7	588	
	100 円券	100	10,000	0	0	72	7,200	28	2,800	0	0	28	2,800	0	0	
	120 円券	100	12,000	0	0	10	1,200	90	10,800	0	0	70	8,400	20	2,400	
	280 円券	16	4,480	0	0	10	2,800	6	1,680	0	0	6	1,680	0	0	
	レターパックプラス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計			33,273		0		12,977		20,296		1,644		18,840		3,100	

歳 入 歳 出 外 現 金 調

県立特別支援校　浜松視覚特支

（令和 6年度）
（令和 7年 3月31日現在）

区　分	越 高	受 高	払 高	残 高	摘 要
公立学校共済組合掛金等	円 0	円 462,335	円 462,335	円 0	
教職員互助組合掛金等	0	6,798	6,798	0	
所得税	10,635	194,082	193,055	11,662	
計	10,635	663,215	662,188	11,662	

歳 入 歳 出 外 現 金 調

県立特別支援校　浜松視覚特支

（令和 7年度）
（令和 8年 2月28日現在）

区　分	越 高	受 高	払 高	残 高	摘 要
公立学校共済組合掛金等	円 0	円 368,126	円 368,126	円 0	
教職員互助組合掛金等	0	441	441	0	
所得税	11,662	288,561	287,948	12,275	
計	11,662	657,128	656,515	12,275	

歳 出 予 算 執 行 状 況 調

（令和 6年度）
（令和 7年 4月30日現在）

一般会計

区　　分	令達予算額	支出済額	支出未済額	摘　　要
	円	円	円	
款　11教育費	93,061,375	92,620,802	440,573	
項　02教育委員会費	7,691,973	7,641,925	50,048	
目　02教育総務費	213,484	213,484	0	
01報酬	124,896	124,896	0	
03非常勤職員報酬	124,896	124,896	0	
03職員手当等	74,592	74,592	0	
01その他の職員手当等	74,592	74,592	0	
04共済費	13,996	13,996	0	
02報酬、給料及び賃金に係る社会保険料	13,996	13,996	0	
目　03教育管理費	7,237,280	7,187,232	50,048	
08旅費	40,000	6,382	33,618	
02普通旅費	40,000	6,382	33,618	
10需用費	1,870,200	1,853,770	16,430	
01その他の需用費	1,870,200	1,853,770	16,430	
11役務費	47,080	47,080	0	
12委託料	2,860,000	2,860,000	0	
14工事請負費	2,420,000	2,420,000	0	
目　04教育厚生費	241,209	241,209	0	
01報酬	120,000	120,000	0	
03非常勤職員報酬	120,000	120,000	0	
12委託料	121,209	121,209	0	
項　07特別支援学校費	68,544,180	68,165,177	379,003	
目　01特別支援学校費	20,343,451	20,343,125	326	
01報酬	7,790,960	7,790,960	0	
03非常勤職員報酬	7,790,960	7,790,960	0	
03職員手当等	2,092,000	2,091,674	326	
01その他の職員手当等	2,092,000	2,091,674	326	
04共済費	9,195,049	9,195,049	0	

ZIB0030
ZIRB0030

県立特別支援校　浜松視覚特支

1

（令和 6年度）
一般会計　　（令和 7年 4月30日現在）

区　　分	令達予算額	支出済額	支出未済額	摘　　要
	円	円	円	
02報酬、給料及び賃金に係る社会保険料	9,195,049	9,195,049	0	
08旅費	1,265,442	1,265,442	0	
01その他の旅費	524,457	524,457	0	
02普通旅費	740,985	740,985	0	
目　02特別支援学校管理費	48,200,729	47,822,052	378,677	
01報酬	1,030,750	1,030,750	0	
03非常勤職員報酬	1,030,750	1,030,750	0	
07報償費	491,000	491,000	0	
01その他の報償費	491,000	491,000	0	
08旅費	999,403	999,403	0	
01その他の旅費	18,569	18,569	0	
02普通旅費	980,834	980,834	0	
10需用費	11,642,272	11,642,272	0	
01その他の需用費	11,637,412	11,637,412	0	
02食糧費	4,860	4,860	0	
11役務費	1,621,056	1,621,056	0	
12委託料	17,791,818	17,791,818	0	
13使用料及び賃借料	94,630	94,630	0	
17備品購入費	3,890,700	3,890,700	0	
18負担金、補助及び交付金	80,300	80,300	0	
19扶助費	10,558,000	10,179,323	378,677	
26公課費	800	800	0	
項　08学校教育費	16,825,222	16,813,700	11,522	
目　03特別支援教育費	2,790,542	2,779,020	11,522	
01報酬	1,586,856	1,586,856	0	
03非常勤職員報酬	1,586,856	1,586,856	0	
03職員手当等	709,256	709,256	0	
01その他の職員手当等	709,256	709,256	0	

ZIB0030
ZIRB0030

県立特別支援校　浜松視覚特支

2

（令和 6年度）
一般会計　　（令和 7年 4月30日現在）

区　　分	令達予算額	支出済額	支出未済額	摘　要
	円	円	円	
04共済費	464,650	464,650	0	
02報酬、給料及び賃金に係る社会保険料	464,650	464,650	0	
08旅費	29,780	18,258	11,522	
01その他の旅費	29,780	18,258	11,522	
目　04健康体育費	14,034,680	14,034,680	0	
10需用費	95,590	95,590	0	
01その他の需用費	95,590	95,590	0	
11役務費	42,130	42,130	0	
12委託料	13,896,960	13,896,960	0	
計	93,061,375	92,620,802	440,573	

ZIB0030
ZIRB0030

県立特別支援校　浜松視覚特支

3

余　　白

歳 出 予 算 執 行 状 況 調

（令和 7年度）
一般会計　　（令和 8年 2月28日現在）

区　　分	令達予算額	支出済額	支出未済額	摘　要
	円	円	円	
款　12教育費	91,386,109	70,473,540	20,912,569	
項　02教育委員会費	8,961,069	5,336,849	3,624,220	
目　02教育総務費	91,000	66,320	24,680	
01報酬	65,000	40,880	24,120	
03非常勤職員報酬	65,000	40,880	24,120	
03職員手当等	26,000	25,440	560	
01その他の職員手当等	26,000	25,440	560	
目　03教育管理費	8,690,240	5,210,700	3,479,540	
10需用費	2,752,000	2,178,440	573,560	
01その他の需用費	2,752,000	2,178,440	573,560	
11役務費	42,240	40,260	1,980	
14工事請負費	5,896,000	2,992,000	2,904,000	
目　04教育厚生費	179,829	59,829	120,000	
01報酬	120,000	0	120,000	
03非常勤職員報酬	120,000	0	120,000	
12委託料	59,829	59,829	0	
項　07特別支援学校費	66,467,320	51,834,693	14,632,627	
目　01特別支援学校費	22,249,000	19,206,518	3,042,482	
01報酬	9,762,000	8,191,274	1,570,726	
03非常勤職員報酬	9,762,000	8,191,274	1,570,726	
03職員手当等	2,235,000	2,234,627	373	
01その他の職員手当等	2,235,000	2,234,627	373	
04共済費	9,331,000	7,960,078	1,370,922	
02報酬、給料及び賃金に係る社会保険料	9,331,000	7,960,078	1,370,922	
08旅費	921,000	820,539	100,461	
01その他の旅費	390,000	289,539	100,461	
02普通旅費	531,000	531,000	0	
目　02特別支援学校管理費	44,218,320	32,628,175	11,590,145	

ZIB0030
ZIRB0030

県立特別支援校　浜松視覚特支

1

（令和 7年度）
（令和 8年 2月28日現在）

一般会計

区　　分	令達予算額	支出済額	支出未済額	摘　　要
	円	円	円	
01報酬	1,017,000	27,000	990,000	
03非常勤職員報酬	1,017,000	27,000	990,000	
07報償費	403,000	374,500	28,500	
01その他の報償費	403,000	374,500	28,500	
08旅費	1,680,484	1,526,841	153,643	
01その他の旅費	15,304	11,841	3,463	
02普通旅費	1,665,180	1,515,000	150,180	
10需用費	8,347,848	6,769,393	1,578,455	
01その他の需用費	8,347,848	6,769,393	1,578,455	
02食糧費	0	0	0	
11役務費	1,417,000	1,084,731	332,269	
12委託料	17,821,958	14,004,650	3,817,308	
13使用料及び賃借料	165,090	165,090	0	
17備品購入費	3,467,640	460,240	3,007,400	
18負担金、補助及び交付金	87,300	87,300	0	
19扶助費	9,807,000	8,124,430	1,682,570	
26公課費	4,000	4,000	0	
項　08学校教育費	15,957,720	13,301,998	2,655,722	
目　03特別支援教育費	2,032,160	1,739,898	292,262	
01報酬	1,559,124	1,278,992	280,132	
03非常勤職員報酬	1,559,124	1,278,992	280,132	
03職員手当等	420,505	420,505	0	
01その他の職員手当等	420,505	420,505	0	
04共済費	17,209	17,209	0	
02報酬、給料及び賃金に係る社会保険料	17,209	17,209	0	
08旅費	35,322	23,192	12,130	
01その他の旅費	35,322	23,192	12,130	
目　04健康体育費	13,925,560	11,562,100	2,363,460	

ZIB0030
ZIRB0030

県立特別支援校　浜松視覚特支

2

（令和 7年度）
一般会計　　（令和 8年 2月28日現在）

区　　分	令達予算額	支出済額	支出未済額	摘　　要
	円	円	円	
11役務費	22,550	22,550	0	
12委託料	13,903,010	11,539,550	2,363,460	
計	91,386,109	70,473,540	20,912,569	

ZIB0030
ZIRB0030

県立特別支援校　浜松視覚特支

3

委託料等歳出予算執行状況節別集計表

（令和８年２月28日現在）

節名	会計	款	項	目	執行済額(円)		
					令和６年度	令和７年度	うち、令和６年度からの繰越額分
(12)委託料	一般会計	教 育 費	教育委員会費	教育厚生費		59,829	
			特別支援学校費	特別支援学校管 理 費		14,004,650	
			学校教育費	健康体育費		11,539,550	
計					34,669,987	25,604,029	0
(14)工事請負費	一般会計	教 育 費	教育委員会費	教育管理費		2,992,000	
計					2,420,000	2,992,000	2,992,000
(16)公有財産購入費							
計					0	0	0
(17)備品購入費	一般会計	教 育 費	特別支援学校費	特別支援学校管 理 費		460,240	
計					3,890,700	460,240	0
(18)負担金、補助及び交付金	一般会計	教 育 費	特別支援学校費	特別支援学校管 理 費		87,300	
計					80,300	87,300	0
(21)補償、補填及び賠償金							
計					0	0	0

委　託　料　に　関　す　る　調

（令和６年度）

整理番号	委託業務名	受託者	当初設計金額（円）	契約金額(円) 当初額	変更増減額	計	契約締結方法	契約期間	支出年月日	金額（円）	委託業務の内容	摘要
1	(事務関係) 給食調理（配膳）業務委託	㈱いづみ食品	43,786,644	41,176,080	0	全体額 41,176,080 令和６年度分 13,725,360	一般	５．８．10 ～ ８．７．31	累計金額 6.5.31 6.6.28 6.7.31 6.8.30 6.9.30 6.10.31 6.11.29 6.12.26 7.1.31 7.2.28 7.3.31 7.4.30 小計	(9,150,240) 1,143,780 1,143,780 1,143,780 1,143,780 1,143,780 1,143,780 1,143,780 1,143,780 1,143,780 1,143,780 1,143,780 13,725,360	学校給食及び寄宿舎舎食の調理配膳 給食喫食回数 602回 舎食喫食回数 612回	５長期
2	通学バス輸送業務委託	なゆた観光自動車(有)	46,369,180	46,310,000	0	全体額 46,310,000 令和６年度分 15,436,608	不随	６．４．１ ～ ９．３．31	累計金額 6．5.31 6．6.28 6．7.30 6．8.30 6．9.30 6.10.31 6.11.29 6.12.26 7．1.31 7．2.28 7.3.31 7.4.30 小計	(0) 1,286,384 1,286,384 1,286,384 1,286,384 1,286,384 1,286,384 1,286,384 1,286,384 1,286,384 1,286,384 1,286,384 1,286,384 15,436,608	児童生徒通学用及び校外学習等送迎用バス１台運行日数610日	６長期
3	エレベータ保守点検業務委託	東芝エレベータ(株)静岡支店	673,200	673,200	0	673,200	随契	６．４．１ ～ ７．３．31	6.10.31 7.4.30 小計	359,700 313,500 673,200	義務教育棟設置エレベータ１基 定期点検年４回 遠隔点検毎月 年次点検１回	随契 ２号 （不適）
4	不燃ごみ収集運搬処分業務委託	(株)三共	72,600	72,600	0	72,600	随契	６．４．１ ～ ７．３．31	6.10.31 7.4.30 小計	33,000 39,600 72,600	給食調理(配膳)業務により発生する不燃ごみ収集運搬処分11回	随契 １号 （少額）
5	水質検査業務委託	(一社)浜松市薬剤師会 浜松環境衛生研究所	997,810	997,810	-22,000	975,810	随契	６．４．１ ～ ７．３．31	6.10.30 7.4.30 小計	417,010 558,800 975,810	水道法の規定に基づく水質検査毎月	随契 １号 （少額）
6	Ｂ型肝炎予防接種業務委託	医療法人社団永生会　理事長　鈴木秀樹	１人当たり 接種前検査 8,547 接種 6,006 接種後検査 4,125	１人当たり 接種前検査 8,547 接種 6,006 接種後検査 4,125	0	１人当たり 接種前検査 8,547 接種 6,006 接種後検査 4,125	随契	６．６．４ ～ ７．３．31	7.2.21	121,209	Ｂ型肝炎予防接種及び接種前後検査 ９人分	随契 ２号 （不適） 単価契約
7	自動扉保守点検業務委託	中日本オート・ドア（株）	82,500	82,500	0	82,500	随契	６．４．１ ～ ７．３．31	6.10.30 7.4.30 小計	41,250 41,250 82,500	自動扉の保守点検管理業務 定期点検２回 対象自動扉３台	随契 １号 （少額）
8	グリストラップ清掃、産業廃棄物収集運搬処分業務委託	東名興産㈱	33,000	33,000	0	33,000	随契	６．８．８ ～ ６．10.31	6.10.2	33,000	グリストラップ清掃及び産業廃棄物収集運搬及び処分１回400L	随契 １号 （少額）
9	専用水道点検管理業務委託	大学産業㈱	365,200	365,200	0	365,200	随契	６．４．１ ～ ７．３．31	6.10.31 7.4.30 小計	182,600 182,600 365,200	専用水道設備 定期点検毎月 滅菌装置保守点検４回	随契 １号 （少額）
10	産業廃棄物収集運搬及び処分業務委託	㈱環吉	99,000	99,000	0	99,000	随契	６．９．13 ～ ７．３．27	6.12.26	99,000	産業廃棄物収集運搬および処分 １回８㎥	随契 １号 （少額）

委 託 料 に 関 す る 調

（令和６年度）

整理番号	委託業務名	受託者	当初設計金額（円）	契約金額(円) 当初額	契約金額(円) 変更増減額	契約金額(円) 計	契約締結方法	契約期間	支出年月日	金額（円）	委託業務の内容	摘要
11	産業廃棄物収集運搬及び処分業務委託（木くず）	㈱環吉	72,600	72,600	0	72,600	随契	6.11.8 ～ 7.1.31	7.2.14	72,600	木くず廃棄物収集運搬及び処分 １回８㎥	随契 １号 （少額）
12	グリストラップ清掃、産業廃棄物収集運搬処分業務委託	東名興産(株)	33,000	33,000	0	33,000	随契	6.12.18 ～ 7.3.14	7.3.7	33,000	グリストラップ清掃及び産業廃棄物収集運搬及び処分 １回400L	随契 １号 （少額）
13	産業廃棄物収集運搬及び処分業務委託	㈱環吉	55,000	55,000	0	55,000	随契	6.12.9 ～ 7.3.27	7.3.31	55,000	廃棄物収集運搬及び処分 １回４㎥	随契 １号 （少額）
14	建築基準法第12条に基づく外壁全面打診調査業務委託	(有)山口一級建築士事務所	5,040,805	2,860,000	0	2,860,000	一般	6.12.3 ～ 7.3.26	7.2.28	2,860,000	外壁打診調査５棟	
15	産業廃棄物（感染性）収集運搬処分業務委託	東名興産(株)	31,900	31,900	0	31,900	随契	7.3.19 ～ 7.3.31	7.4.28	31,900	感染性廃棄物２０Ｌ	随契 １号 （少額）
16	グリストラップ清掃、産業廃棄物収集運搬処分業務委託	東名興産(株)	33,000	33,000	0	33,000	随契	7.3.25 ～ 7.3.31	7.4.28	33,000	グリストラップ清掃及び産業廃棄物収集運搬及び処分 １回400L	随契 １号 （少額）
	合　計	16件								34,669,987		
参考1	（事務関係） 自家用電気工作物保安管理業務委託	遠鉄アシスト（株）	円	円 4,755,960	円 0	円 4,755,960		6.4.1 ～ 7.3.31		円	電気工作物保安業務 各月点検 年次点検１回	浜松城北工業高校
参考2	消防用設備等保守点検業務委託	静岡県消防設備保守点検業協同組合		18,810,000	-16,500	18,793,500		6.4.1 ～ 7.3.31			屋内消火栓、自家発電設備、スプリンクラー、避難器具等点検 年２回	浜松湖北高校
参考3	可燃物収集運搬処分業務委託	環境保全(株)		運搬料 1回当たり 715円/回 処分料 13.2円/kg	0	運搬料 1回当たり 715円/回 処分料 13.2円/kg		6.4.8 ～ 7.3.31			可燃ごみの収集運搬及び処分 週５回	浜松大平台高校
参考4	プール浄化装置保守点検業務委託	清化工業(株)		998,800	-17,050	981,750		6.4.8 ～ 6.12.27			プール浄化装置設備点検 ２回	浜松東高校
参考5	防鼠防虫業務委託	(株)帝装化成浜松営業所		551,100	-3,080	548,020		6.4.15 ～ 7.3.31			寄宿舎 鼠生息点検毎月 害虫駆除年２回	浜松特別支援学校
参考6	警備業務委託	セコム(株)		10,164,000	0	10,164,000		1.10.1 ～ 6.9.30			校長室他 機械警備(侵入、火災)毎日	浜松工業高校
参考7	警備業務委託	セコム(株)		14,256,000	0	14,256,000		6.10.1 ～ 11.9.30			校長室他 機械警備(侵入、火災)毎日	浜松工業高校
参考8	浜松北地区県立学校定期点検業務委託	(有)山口一級建築士事務所		2,200,000	0	2,200,000		6.11.22 ～ 7.3.24			建築基準法第12条に係る定期点検	浜北西高校
	合　計	８件										

委　託　料　に　関　す　る　調

（令和７年度）
（令和８年２月28日現在）

整理番号	委託業務名	受託者	当初設計金額（円）	契約金額(円)			契約締結方法	契約期間	支出年月日	金額（円）	委託業務の内容	摘要
				当初額	変更増減額	計						
1	(事務関係) 給食調理（配膳）業務委託	㈱いづみ食品	43,786,644	41,176,080	0	全体額 41,176,080 令和７年度分 13,725,360	一般	５．８．10 ～ ８．７．31	累計金額 7.5.30 7.6.30 7.7.31 7.8.29 7.9.30 7.10.31 7.11.28 7.12.25 8.1.30 8.2.27 小計	(22,875,600) 1,143,780 1,143,780 1,143,780 1,143,780 1,143,780 1,143,780 1,143,780 1,143,780 1,143,780 11,437,800	学校給食及び寄宿舎舎食の調理配膳 給食喫食回数 602回 舎食喫食回数 612回	５長期
2	通学バス輸送業務委託	なゆた観光自動車(有)	46,369,180	46,310,000	0	全体額 46,310,000 令和７年度分 15,436,608	不随	６．４．１ ～ ９．３．31	累計金額 7.5.30 7.6.30 7.7.31 7.8.29 7.9.30 7.10.31 7.11.28 7.12.25 8.1.30 8.2.27 小計	(15,436,608) 1,286,384 1,286,384 1,286,384 1,286,384 1,286,384 1,286,384 1,286,384 1,286,384 1,286,384 12,863,840	児童生徒通学用及び校外学習等送迎用バス１台 運行日数610日	６長期
3	エレベータ保守点検業務委託	東芝エレベータ(株)静岡支店	699,600	699,600	0	699,600	随契	７．４．１ ～ ８．３．31	7.10.31 小計	373,560 373,560	義務教育棟設置エレベータ１基 定期点検年４回 遠隔点検毎月 年次点検１回	随契 ２号 (不適)
4	不燃ごみ収集運搬処分業務委託	(株)三共	78,650	78,650	0	78,650	随契	７．４．１ ～ ８．３．31	7.10.31 小計	35,750 35,750	給食調理(配膳)業務により発生する不燃ごみ収集運搬処分11回	随契 １号 (少額)
5	水質検査業務委託	(一社)浜松市薬剤師会 浜松環境衛生研究所	974,050	974,050	0	974,050	随契	７．４．１ ～ ８．３．31	7.10.30 小計	402,600 402,600	水道法の規定に基づく水質検査毎月	随契 １号 (少額)
6	自動扉保守点検業務委託	中日本オート・ドア（株）	82,500	82,500	0	82,500	随契	７．４．１ ～ ８．３．31	7.10.30 小計	41,250 41,250	自動扉の保守点検管理業務 定期点検２回 対象自動扉３台	随契 １号 (少額)
7	専用水道点検管理業務委託	大学産業㈱	365,200	365,200	0	365,200	随契	７．４．１ ～ ８．３．31	7.10.31 小計	182,600 182,600	専用水道設備 定期点検毎月 滅菌装置保守点検４回	随契 １号 (少額)
8	産業廃棄物収集運搬及び処分業務委託	㈱環吉	99,000	99,000	0	99,000	随契	７．４．14 ～ ７．７．31	7.7.25	99,000	産業廃棄物収集運搬および処分 １回８㎥	随契 １号 (少額)
9	Ｂ型肝炎予防接種業務委託	医療法人社団永生会　理事長　鈴木秀樹	１人当たり 接種前検査 8,547 接種 6,006 接種後検査 8,547	１人当たり 接種前検査 8,547 接種 6,006 接種後検査 8,547	0	１人当たり 接種前検査 8,547 接種 6,006 接種後検査 8,547	随契	７．５．23 ～ ８．３．31	7.7.25	59,829	Ｂ型肝炎予防接種及び接種前後検査 ７人分	随契 １号 (少額) 単価契約
10	グリストラップ清掃、産業廃棄物収集運搬処分業務委託	東名興産㈱	33,000	33,000	0	33,000	随契	７．８．８ ～ ７．10．31	7.9.30	33,000	グリストラップ清掃及び産業廃棄物収集運搬及び処分１回400L	随契 １号 (少額)

委　託　料　に　関　す　る　調

（令和７年度）
（令和８年２月28日現在）

整理番号	委託業務名	受託者	当初設計金額（円）	契約金額(円)			契約締結方法	契約期間	支出年月日	金額（円）	委託業務の内容	摘要
				当初額	変更増減額	計						
11	グリストラップ清掃、産業廃棄物収集運搬及び処分業務委託	東名興産(株)	33,000	33,000	0	33,000	随契	7.12.5 ～ 8.1.30	8.1.30	33,000	グリストラップ清掃及び産業廃棄物収集運搬及び処分 １回400L	随契 １号 (少額)
12	産業廃棄物収集運搬及び処分業務委託（木くず）	㈱環吉	41,800	41,800	0	41,800	随契	7.12.12 ～ 8.3.27	8.2.13	41,800	木くず廃棄物収集運搬及び処分 １回４㎥	随契 １号 (少額)
13	産業廃棄物収集運搬及び処分業務委託	㈱環吉	99,000	99,000	0	99,000	随契	8.1.13 ～ 8.3.30			廃棄物収集運搬及び処分 １回８㎥	随契 １号 (少額)
14	グリストラップ清掃、産業廃棄物収集運搬・処分業務委託	東名興産(株)	33,000	33,000	0	33,000	随契	8.2.6 ～ 8.3.31			グリストラップ清掃及び産業廃棄物収集運搬及び処分 １回400L	随契 １号 (少額)
15	産業廃棄物（感染性）収集運搬・処分業務委託	東名興産(株)	24,200	24,200	0	24,200	随契	8.2.6 ～ 8.3.31			感染性廃棄物収集運搬及び処分 20Ｌ	随契 １号 (少額)
	合　計	15件								25,604,029		
参考１	（事務関係） 自家用電気工作物保安管理業務委託	遠鉄アシスト（株）	円	円 5,212,680	円 0	円 5,212,680		7.4.1 ～ 8.3.31		円	電気工作物保安業務 各月点検 年次点検１回	浜松城北工業高校
参考２	消防用設備等保守点検業務委託	静岡県消防設備保守点検業協同組合		19,250,000	118,800	19,368,800		7.4.1 ～ 8.3.31			屋内消火栓、自家発電設備、スプリンクラー、避難器具等点検 年２回	浜松湖北高校
参考３	可燃物収集運搬処分業務委託	環境保全(株)		運搬料 1回当たり 770円/回 処分料 13.2円/kg	0	運搬料 1回当たり 770円/回 処分料 13.2円/kg		7.4.7 ～ 8.3.31			可燃ごみの収集運搬及び処分 週５回	浜松大平台高校
参考４	プール浄化装置保守点検業務委託	清化工業(株)		995,500	0	995,500		7.4.10 ～ 7.12.26			プール浄化装置設備点検 ２回	浜松東高校
参考５	防鼠防虫業務委託	(株)帝装化成浜松営業所		668,800	0	668,800		7.4.15 ～ 8.3.31			寄宿舎 鼠生息点検毎月 害虫駆除年２回	浜松特別支援学校
参考６	警備業務委託	セコム(株)		14,256,000	0	14,256,000		6.10.1 ～ 11.9.30			校長室他 機械警備(侵入、火災)毎日	浜松工業高校
参考７	浜松北地区県立学校建築基準法第12条に基づく定期点検業務委託	N.concept建築計画二級建築士事務所		3,608,000	0	3,608,000		7.11.25 ～ 8.3.24			建築基準法第12条に基づく定期点検	浜北西高校
	合　計	７件										

負担金支出調

（令和６年度）

整理番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額	支出年月日
1	特別管理産業廃棄物管理責任者講習会受講料	公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター	開催要領	特別管理産業廃棄物管理責任者講習会	13,200	6. 6. 5
2	全国盲学校普通教育連絡協議会年会費	全国盲学校普通教育連絡協議会	会　　則	全国盲学校普通教育連絡協議会	5,000	6. 6. 6
3	中部地区盲学校長会会費	中部地区盲学校長会	規　　約	中部地区盲学校長会	3,000	6. 6. 7
4	理療教育に活用する研究知見と教育技術講習料	静岡県立浜松視覚特別支援学校	開催要領	理療教育に活用する研究知見と教育技術講習	8,600	6. 7. 4
5	全国盲学校副校長・教頭会松山大会参加費	全国盲学校副校長・教頭会会	開催要領	全国盲学校副校長・教頭会	2,000	6. 7.11
6	日本弱視教育研究会会費	日本弱視教育研究会	会　　則	日本弱視教育研究会	6,000	6. 7.12
7	中部地区盲学校副校長・教頭会会費	中部地区盲学校副校長・教頭会	会　　則	中部地区盲学校副校長・教頭会	1,000	6. 7.12
8	全国視覚障害早期教育研究会山梨大会参加費	全国視覚障害早期教育研究会	開催要領	全国視覚障害早期教育研究会	4,000	6. 7.12
9	全日本盲学校教育研究会熊本大会参加費	全日本盲学校教育研究会	開催要領	全日本盲学校教育研究会	3,500	6. 7.22
10	全国盲学校長会会費	全国盲学校長会	会　　則	全国盲学校長会	20,000	6. 7.26
11	全国盲学校副校長・教頭会年会費	全国盲学校副校長・教頭会	会　　則	全国盲学校副校長・教頭会年	3,000	6. 8.21
12	全国盲学校長会秋季研究協議会香川大会参加費	香川県立視覚支援学校	開催要領	全国盲学校長会秋季研究協議会	6,000	6. 9.13
13	第46回視覚障がい乳幼児研究大会参加費	視覚障がい乳幼児研究会	開催要領	視覚障がい乳幼児研究大会	3,000	6.10.18
14	第48回全国・東京都学校安全教育研究大会参加費	全国学校安全教育研究会	開催要領	全国・東京都学校安全教育研究大会	2,000	7. 1.23
計		14件			80,300	

負担金支出調

（令和７年度）
（令和８年２月28日現在）

整理番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額	支出年月日
1	特別管理産業廃棄物管理責任者講習会受講料	公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター	開催要項	特別管理産業廃棄物管理責任者講習会	13,200	7. 5. 1
2	中部地区盲学校長会会費	中部地区盲学校長会	規　　約	中部地区盲学校長会	3,000	7. 6. 5
3	中部地区盲学校副校長・教頭会会費	中部地区盲学校副校長・教頭会	会　　則	中部地区盲学校副校長・教頭会	1,000	7. 7. 7
4	全国盲学校長会会費	全国盲学校長会	会　　則	全国盲学校長会	20,000	7. 7.15
5	全国視覚障害早期教育研究会栃木大会参加費	全国視覚障害早期教育研究会	開催要項	全国視覚障害早期教育研究会	2,000	7. 7.16
6	全日本盲学校教育研究会東京大会参加費	全日本盲学校教育研究会	開催要項	全日本盲学校教育研究会	10,500	7. 7.17
7	筑波大学公開講座講習料	国立大学法人筑波大学	開催要項	筑波大学公開講座	8,600	7. 7.28
8	全国盲学校長会秋季研究協議会石川大会参加費	全国盲学校長会秋季研究協議会	開催要項	全国盲学校長会秋季研究協議会	6,000	7. 9.12
9	全国盲学校副校長・教頭会年会費	全国盲学校副校長・教頭会	会　　則	全国盲学校副校長・教頭会	3,000	7. 9.19
10	全国盲学校普通教育連絡協議会年会費	全国盲学校普通教育連絡協議会	会　　則	全国盲学校普通教育連絡協議会	5,000	7.11. 7
11	第66回弱視教育研究全国大会参加費	日本弱視教育研究会	開催要項	弱視教育研究全国大会	5,000	7.11.19
12	第22回視覚障害教育研究協議会参加費	国立大学法人筑波大学附属視覚特別支援学校	開催要項	視覚障害教育研究協議会	2,000	7.12.25
13	第49回全国・東京都学校安全教育研究大会参加費	全国学校安全教育研究会	開催要項	全国・東京都学校安全教育研究大会	2,000	8. 1.23
14	第43回視覚障害教育実践研究会大会参加費	視覚障害教育実践研究会	開催要項	視覚障害教育実践研究会大会	6,000	8. 2.20
計		14件			87,300	

建　　築　　工

整理番号	予算科目	工事名	工事箇所	当初設計金額	契約金	
					当初額	変更増減額
1	教育管理費	寄宿舎１階空調機更新他工事	浜松市中央区葵西地内	2,420,000	2,420,000	0
		合　　計	１件	2,420,000	2,420,000	0
参考1	教育管理費	浜松視覚特別支援学校寄宿舎浴室給湯設備改修工事	浜松市中央区葵西地内	10,989,000	10,780,000	561,000
参考2	教育管理費	浜松特別支援学校他体育館照明設備更新工事	浜松市中央区葵西地内	22,913,000	22,880,000	-198,000

事　　調

（令和６年度）

額 計	契約締結方法	受注者	着手 完成(予定) 年月日	支出済額	工事概要	公有財産台帳	摘要
2,420,000	随契	シンワ設備㈱	６.11.28 ７.２.27	2,420,000	寄宿舎１階食堂空調機２台更新 寄宿舎１階パソコン室空調機１台新設・空調機新設のための電気工事	済	令達日 ６.11.12 支払日 ７.４.４ 随契１号 （少額）
2,420,000				2,420,000			
11,341,000	制限付	シンワ設備㈱	６.６.25 ６.９.30	11,341,000	給水・給湯配管工事・給湯機接続・断熱工事	済	本庁経理 設備課
22,682,000	一般	㈱鈴木電工	6.6.18 6.10.4	22,682,000	照明設備更新工事	―	本庁経理 浜松土木事務所

建　　築　　工

整理番号	予算科目	工　事　名	工事箇所	当初設計金額	契約金	
					当初額	変更増減額
1	教育管理費	寄宿舎光警報装置設置工事	浜松市中央区葵西地内	3,025,000	3,025,000	-33,000
2	教育管理費	消防用設備等修繕工事	浜松市中央区葵西地内	3,091,000	2,904,000	0
		合　　計	２件	6,116,000	5,929,000	-33,000

事　　調

（令和７年度）

（令和８年２月28日現在）

額 計	契約締結方法	受注者	着手 完成(予定) 年月日	支出済額	工事概要	公有財産台帳	摘要
2,992,000	随契	日興電気通信㈱	７．７．25 ７．９．24	2,992,000	寄宿舎の食堂、脱衣所、廊下、舎室、便所、洗面所に光警報装置を16個設置するための消防施設工事	済	令達日 ７．７．４ 支払日 ７．10．31 随契１号 （少額） 令和６年度 繰越 52頁/１
2,904,000	随契	㈱日本防火研究所	７．12．18 ８．３．30		消防用設備等点検で指摘された不良箇所(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾗｰ消火設備、自動火災報知設備、非常警報及び設備、誘導灯及び誘導標識)の修繕工事	―	令達日 ７．12．８ 随契１号 （少額）
5,896,000				2,992,000			

繰　　越　　工

整理番号	予算科目	事業（箇所）名及び内訳	事業箇所	契約額	前年度施行支払額	繰越額
1	教育管理費	令和７年度 静岡県立浜松視覚特別支援学校寄宿舎光警報装置設置工事	浜松市中区葵西地内	円 3,025,000	円 0	円 3,030,000
		合　計		円 3,025,000	円 0	円 3,030,000

事　　調

（令和６年度から令和７年度へ繰越分）

同左支出済額	支出未済額	契約締結方法	受注者 （受託者）	着　手 完成(予定) 年 月 日	繰　越　理　由
円 2,992,000	円 38.000 （見積執行差金5,000円減及び変更契約による33,000円減は引き上げ済）	随契	日興電気通信㈱	7. 7.25 7. 9.24	繰越を前提に、年度内完了の工期で令和７年３月下旬に契約し、契約後に適正工期まで工期延長契約を行う予定だったが、同様の事例が他部局監査で「指摘」を受けたこと、建設業法で通常必要な期間に比べ著しく短い工期での契約が禁止されていること等により、教育施設課から令和６年度の契約をしない旨、指示があった。
円 2,992,000	円 38.000				

公　有　財　産　調

（令和7年度）

区分	令和7年3月31日現在		増		減		令和8年2月28日現在		摘要
	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	
行政財産		千円 1,695,942		千円 4,600		千円 19,666		千円 1,680,876	
土地	㎡ 18,973.39	1,441,978	㎡		㎡		㎡ 18,973.39	1,441,978	
立木竹	本 77	1,005	本		本		本 77	1,005	
建物	㎡ 3,962.00 8,703.38	116,051	㎡		㎡	11,483	㎡ 3,962.00 8,703.38	104,568	
工作物	個 135	136,908	個 3	4,600	個	8,183	個 138	133,325	
普通財産		23,669		0		870		22,799	
土地	㎡ 297.97	22,403	㎡		㎡		㎡ 297.97	22,403	
建物	㎡ 96.59 183.31	1,266	㎡		㎡	870	㎡ 96.59 183.31	396	
工作物	個 4	0	個		個		個 4	0	
公有財産に準ずるもの		216						216	
電話加入権	件 6	216	件		件		件 6	216	

借　地　借　家　等　調

（令和8年2月28日現在）

整理番号	区分	種　別	所　在　地	地　目		数量又は面積	借　料		契約期間	所有者又は契約者氏名	用　途
				台帳	現況		単価	年額			
							円	円			
1	土地	道路敷地	浜松市中央区葵西五丁目283番地3	道　路 敷　地	道　路 敷　地	φ75㎜ L=5.8m		免除	6. 4. 1 ～ 11. 3.31	浜松市長	給水管 設　置 (占用許可)
2	土地	道路敷地	浜松市中央区葵西五丁目283番地3	道　路 敷　地	道　路 敷　地	φ150㎜ L=1.5m φ200㎜ L=1.5m		免除	5. 4. 1 ～ 10. 3.31	浜松市長	排水管 設　置 (占用許可)
3	土地	水路敷地	浜松市中央区葵西五丁目283番地3	河　川 敷　地	河　川 敷　地	φ75㎜ L=1.24m		免除	6. 4. 1 ～ 11. 3.31	浜松市長	給水管 設　置 (占用許可)
4	工作物	雑工作物	浜松市中央区葵西五丁目9番1号	―	―	1		無償	7. 6. 1 ～ 8. 5.31	(株)USEN	有線放送 設備
計								0			

事務機器等の債務負担行為又は長期継続契約に係る調

（令和７年度）
（令和８年２月28日現在）

区分	事業名又は契約名	内　　容	契約額				
				５年度	６年度	７年度	８年度
長期継続契約	給食調理（配膳）業務委託	給食調理（配膳）業務 （契約日） 令和5年8月10日	円 41,176,080	円 9,150,240	円 13,725,360	円 13,725,360	円 4,575,120
	通学バス輸送業務委託	通学バス輸送 １台 （契約日） 令和6年4月1日	円 46,310,000	円	円 15,436,608	円 15,436,608	円 15,436,784

行政財産貸付・使用許可調

（令和８年２月28日現在）

整理番号	区分	種別	所在地	地目		数量又は面積	貸付料又は使用料		貸付又は使用許可期間	貸付又は使用許可を受けた者の氏名	貸付・使用許可目的
				台帳	現況		単価	年額			
1	土地	学校敷地	浜松市中央区葵西五丁目９番１号	学校敷地	学校敷地	電話柱 4 本 支線柱 2 本 支線 5 条	1,500	円 16,500	5. 4. 1 ～ 10. 3.31	西日本電信電話㈱静岡支店長	電柱等敷地 支線等敷地
2	土地	学校敷地	浜松市中央区葵西五丁目９番１号	学校敷地	学校敷地	支線柱 1 本 支線 3 条	1,500	6,000	5. 4. 1 ～ 10. 3.31	中部電力パワーグリッド㈱浜松営業所長	支線柱等敷地
3	土地	学校敷地	浜松市中央区葵西五丁目９番１号	学校敷地	学校敷地	0.64 ㎡		免除	3. 4. 1 ～ 8. 3.31	浜松市長	道路反射鏡設置
4	土地	学校敷地	浜松市中央区葵西五丁目９番１号	学校敷地	学校敷地	0.36 ㎡		免除	3. 4. 1 ～ 8. 3.31	浜松市長	道路反射鏡設置
5	土地	学校敷地	浜松市中央区葵西五丁目９番１号	学校敷地	学校敷地	74.82 ㎡		免除	3. 4. 1 ～ 8. 3.31	浜松市長	排水路用地
6	土地	学校敷地	浜松市中央区葵西五丁目９番１号	学校敷地	学校敷地	249.86 ㎡		免除	3. 4. 1 ～ 8. 3.31	浜松市長	市道用地
7	土地	学校敷地	浜松市中央区葵西五丁目９番１号	学校敷地	学校敷地	地下埋設物 52 m		免除	6. 4. 1 ～ 9. 3.31	浜松市長	排水路用地
8	建物	事務所建	浜松市中央区葵西五丁目９番１号	新館ＲＣ４階建	新館ＲＣ４階建	14.27 ㎡		免除	6. 4. 1 ～ 9. 3.31	静岡県立浜松視覚特別支援学校ＰＴＡ会長	購買設置
9	工作物	囲障	浜松市中央区葵西五丁目９番１号	金網ﾌｪﾝｽ	金網ﾌｪﾝｽ	0.12 ㎡		免除	7. 4. 1 ～ 8. 3.31	葵西自治会長	海抜表示板設置
合計								22,500			

普通財産・借受財産貸付調

（令和８年２月28日現在）

整理番号	区分	種別	所在地	地目		数量又は面積	貸付料又は使用料		貸付又は使用許可期間	貸付又は使用許可を受けた者の氏名	貸付・使用許可目的
				台帳	現況		単価	年額			
1	土地	宅地	浜松市中央区葵西三丁目12番26号	宅地	宅地	電柱１本 支線１本	1,500	円 3,000	7. 4. 1 ～ 10. 3.31	中部電力パワーグリット㈱ 浜松支社長	電柱敷地
合計								3,000			

職員公舎管理状況調

（令和８年２月28日現在）

整理番号	所　在　地	建築年月	構 造	管理戸(室)数 (A)	入居戸(室)数 (B)	Bの内 他事務所 職員入居 戸(室)数	空屋戸(室)数 (A－B)	摘 要
1	浜松市中央区 葵西三丁目 12番26号	S54・2	RC2F 1棟	3	1	0	2	
	計			3	1	0	2	

備 品・図 書 調

(令和 7年度)

所属 0000230135 県立特別支援学校　浜松視覚特別支援学校

区 分	令和 7年3月31日現在	増		減		令和 8年3月31日現在
		数 量	購入価格(円)	数 量	売却価格(円)	
01-01 机類	8	(0) 0	0	(0) 0	0	8
01-02 台類	5	(0) 0	0	(0) 0	0	5
01-04 収納保管庫類	20	(0) 0	0	(0) 0	0	20
01-05 印刷機器類	2	(0) 0	0	(0) 1	0	1
01-06 印字器具類	14	(0) 0	0	(0) 0	0	14
01-07 書類整理器具類	4	(0) 0	0	(0) 0	0	4
01-10 印判類	5	(0) 0	0	(0) 0	0	5
01-11 照明器具類	5	(0) 0	0	(0) 0	0	5
01-13 厨房器具類	25	(0) 0	0	(0) 1	0	24
01-14 冷暖房器具類	41	(0) 0	0	(13) 15	0	26
01-17 洗濯機	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
01-18 パーテーション	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
01-99 その他の庁用器具類	18	(0) 1	2,827,000	(0) 1	0	18
02-01 情報処理機器類	132	(0) 19	356,400	(1) 26	0	125
02-02 情報伝達機器類	18	(0) 0	0	(0) 1	0	17
02-03 再生機器類	1	(0) 1	0	(0) 0	0	2
03-02 観察・観測用光学機器類	5	(0) 0	0	(0) 3	0	2
03-03 視覚用再生等機器類	6	(0) 0	0	(0) 2	0	4
04-01 診療・診断用機器類	46	(0) 0	0	(0) 1	0	45

ZMB0040
ZMRB0040

備 品・図 書 調

(令和 7年度)

所属 0000230135 県立特別支援学校　浜松視覚特別支援学校

区 分	令和 7年3月31日現在	増		減		令和 8年3月31日現在
		数 量	購入価格(円)	数 量	売却価格(円)	
04-02 衛生検査用機器類	9	(0) 0	0	(0) 0	0	9
04-03 看護用機器類	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
04-05 機能回復訓練機器類	9	(0) 0	0	(0) 0	0	9
04-06 獣医用機器類	3	(0) 0	0	(0) 0	0	3
04-99 その他の医療衛生機器類	6	(0) 0	0	(0) 0	0	6
05-03 電気試験計測機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
05-06 環境化学機器類	1	(0) 0	0	(0) 1	0	0
05-07 測量機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
05-08 度量衡測定機器類	1	(0) 1	114,840	(0) 0	0	2
05-09 天体気象観測機器類	1	(0) 0	0	(0) 1	0	0
05-10 身体測定用機器類	2	(0) 1	169,400	(0) 0	0	3
05-99 その他の試験計測機器類	5	(0) 0	0	(0) 2	0	3
06-04 電気電子機器類	4	(0) 0	0	(0) 2	0	2
08-01 車両類	1	(0) 0	0	(0) 1	0	0
08-99 その他の船車類	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
09-01 標本美術品	33	(0) 0	0	(0) 0	0	33
10-01 国語用器具類	20	(0) 0	0	(0) 7	0	13
10-02 語学用器具類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
10-05 生物物理化学用器具類	3	(0) 0	0	(0) 0	0	3

ZMB0040
ZMRB0040

備 品・図 書 調

(令和 7年度)

所属 0000230135 県立特別支援学校　浜松視覚特別支援学校

区 分	令和 7年3月31日現在	増		減		令和 8年3月31日現在
		数 量	購入価格(円)	数 量	売却価格(円)	
10-07 音楽用器具類	27	(1) 1	0	(0) 2	0	26
10-08 芸術用器具類	2	(0) 0	0	(0) 1	0	1
10-12 体育保健用器具類	12	(0) 0	0	(0) 0	0	12
10-99 その他の教育用器具類	8	(0) 1	0	(0) 0	0	9
12-01 雑機器	7	(0) 0	0	(0) 0	0	7
50-01 図書	10	(0) 0	0	(0) 1	0	9
計	529	(1) 25	3,467,640	(14) 69	0	485

ZMB0040
ZMRB0040

主　要　備　品　調

（令和８年２月28日現在）

整理番号	区分 大・中	区分 小	品名・規格	利用状況	購入年月	購入金額
1	02-01	その他の情報処理機器	点字教材作成装置	年間50日 展示用	昭和57年12月	円 9,300,000
2	10-02	その他の語学用器具	触覚読書装置 オプタコン	年間50日 展示用	昭和59年11月	5,750,000
3	01-13	その他の厨房器具	真空冷却機	毎日年間191日給食 調理用	令和６年３月	5,720,000
4	02-01	パーソナルコンピュータ（一式）	デスクトップパソコン他 ESPRIMO D588/B他	年間130日 情報授業用	令和２年１月	5,060,550
5	04-01	その他一般機器	筋電計	年間10日 専攻科実習用	平成３年１月	3,480,000
6	04-02	その他の衛生検査機器	ポリグラフ 三栄測器	年間１日程度 専攻科実習用	昭和55年12月	2,728,200
7	01-13	食品保存庫	冷温庫 中西製作所ROK-40	毎日年間191日給食 保温用	平成９年３月	2,063,914
8	02-02	放送装置	放送装置 DA-23W360A	毎日年間180日 校内放送用	平成26年２月	1,890,000
9	02-01	ﾊﾟｰｿﾅﾙｺﾝﾋﾟｭｰﾀ周辺機器	両面同時印刷点字プリンタ BPW-32	毎日年間200日 教務管理用	平成13年３月	1,848,000
10	04-01	滅菌消毒機器	ガス滅菌機 オートマチック32	年間10日 専攻科実習用	平成２年６月	1,463,000
11	01-13	加熱器具	スチームコンベクションオーブン ラショナル iCombiClassic6-1/1	毎日年間191日給食 調理用	令和４年２月	1,436,600
12	01-99	その他の庁用器具	消毒保管機　MCS－10-s	毎日年間191日給食 調理用	令和６年12月	1,422,300
13	04-01	その他の一般機器	心電計	年間12日 専攻科実習用	昭和60年11月	1,317,000
14	01-13	調理器具	調理器具 GHSL4-26-AL	毎日年間191日給食 調理用	令和７年２月	1,276,000
15	02-01	ﾊﾟｰｿﾅﾙｺﾝﾋﾟｭｰﾀ周辺機器	点字両面同時プリンタ ESA919	毎日年間180日 教務管理用	平成19年３月	1,260,000
16	04-01	その他の一般機器	SSP療法器 トリミックス303H	毎日年間140日 専攻科実習用	平成10年２月	1,234,800
17	04-01	その他の一般機器	レーザー治療器	年間15日 専攻科実習用	平成元年９月	1,180,000
18	01-05	印刷機	点字製版機 小林式　足踏	年間50日 展示用	昭和55年１月	1,150,000
19	01-13	食品食器洗浄機	食器洗浄機 THWL151ALH	毎日年間191日給食 調理用	平成23年３月	1,147,125
20	01-04	たな	たな スリムライン　N957CS	毎日年間365日 本館図書室用	平成５年１月	1,133,000